

2015年農林業センサス

農林業経営体調査結果の概要（確定値）

平成28年3月30日

千葉県総合企画部統計課

目 次

I	調査結果の概要	
1	農林業経営体	1
2	農業経営体	
(1)	農業経営体数	2
(2)	経営耕地面積規模別にみた農業経営体数の状況	3
(3)	経営耕地面積の集積割合	4
(4)	農業経営体当たりの経営耕地面積の状況	5
(5)	農産物販売金額規模別にみた農業経営体数の状況	5
(6)	農産物販売金額1位の出荷先別にみた農業経営体数の状況	6
(7)	農業経営組織別にみた農業経営体数の状況	6
3	農家	
(1)	農家数	7
(2)	主副業別農家数（販売農家）	7
(3)	専兼業別農家数（販売農家）	8
4	労働力	
(1)	農業従事者（販売農家）	9
(2)	農業就業人口（販売農家）	10
(3)	基幹的農業従事者（販売農家）	11
5	林業経営体	12
II	統計表（県分）	13
III	調査の仕様	32
IV	利用上の注意	42

I 調査結果の概要

1 農林業経営体（統計表 14 ページ参照）

平成 27 年の農林業経営体数は、4 万 5,038 経営体で、前回の平成 22 年に比べ 1 万 413 経営体（18.8%）減少した。

このうち、農業経営体数は 4 万 4,985 経営体、林業経営体数は 582 経営体となり、前回に比べそれぞれ 1 万 402 経営体（18.8%）、135 経営体（18.8%）減少した。

図 農林業経営体数

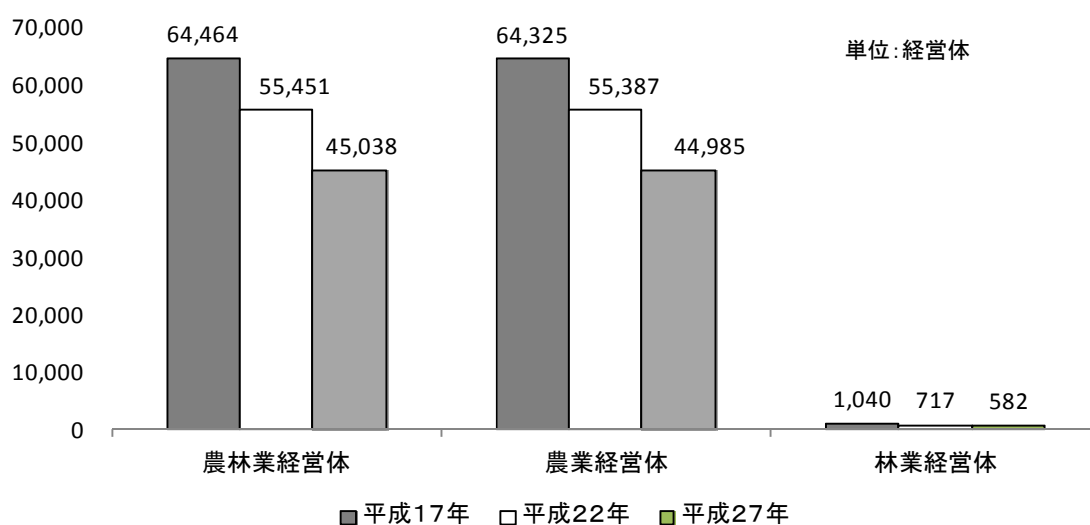


表 農林業経営体数

区分	農林業経営体		
	農業経営体	林業経営体	
平成27年	45,038	44,985	582
平成22年	55,451	55,387	717
平成17年	64,464	64,325	1,040
増減数			
(平成27-22)	△ 10,413	△ 10,402	△ 135
(平成22-17)	△ 9,013	△ 8,938	△ 323
増減率 (%)			
(平成27/22)	△ 18.8	△ 18.8	△ 18.8
(平成22/17)	△ 14.0	△ 13.9	△ 31.1

※農業経営と林業経営を合わせて営んでいる経営体があるため、合計と内訳は一致しない。

「農林業経営体」、「農業経営体」、「林業経営体」等の用語は、巻末「用語の定義」を参照ください。

2 農業経営体

(1) 農業経営体数（統計表 14、15 ページ参照）

農業経営体のうち、家族経営体数は4万4,254経営体で、5年前に比べて1万434経営体（19.1%）減少した一方、組織経営体数は731経営体で32経営体（4.6%）増加した。

表 農業経営体数

区 分	農業経営体		家族経営体		組織経営体	
		法人経営		法人経営		法人経営
平成27年	44,985	743	44,254	133	731	610
平成22年	55,387	672	54,688	171	699	501
平成17年	64,325	590	63,746	264	579	326
増減数						
（平成27-22）	△ 10,402	71	△ 10,434	△ 38	32	109
（平成22-17）	△ 8,938	82	△ 9,058	△ 93	120	175
増減率（%）						
（平成27/22）	△ 18.8	10.6	△ 19.1	△ 22.2	4.6	21.8
（平成22/17）	△ 13.9	13.9	△ 14.2	△ 35.2	20.7	53.7

農業経営体のうち法人経営数は743経営体で、5年前に比べて71経営体（10.6%）増加した。特に組織経営体の法人経営数は610経営体で、5年前に比べて109経営体（21.8%）増加した。この結果、組織経営体に占める法人経営の割合は83.4%となった。

また、法人経営の内訳をみると、会社法人数は547経営体、農事組合法人数は143経営体となり、5年前に比べてそれぞれ18.7%、18.2%増加した。

表 組織形態別農業経営体数

区分	合計	法人化している					地方公共団体・財産区	法人化していない	家族経営体
		計	農事組合法人	会社	各種団体	その他の法人			
平成27年	44,985	743	143	547	45	8	3	44,239	44,121
平成22年	55,387	672	121	461	87	3	5	54,710	54,517
平成17年	64,325	590	63	430	95	2	5	63,730	63,482
増減数									
（平成27-22）	△ 10,402	71	22	86	△ 42	5	△ 2	△ 10,471	△ 10,396
（平成22-17）	△ 8,938	82	58	31	△ 8	1	0	△ 9,020	△ 8,965
増減率（%）									
（平成27/22）	△ 18.8	10.6	18.2	18.7	△ 48.3	166.7	△ 40.0	△ 19.1	△ 19.1
（平成22/17）	△ 13.9	13.9	92.1	7.2	△ 8.4	50.0	0.0	△ 14.2	△ 14.1

(2) 経営耕地面積規模別にみた農業経営体数の状況 (統計表 15 ページ参照)

経営耕地面積規模別に農業経営体数をみると、1.0～3.0ha 層が全体の44.4%を占めている。この1.0～3.0ha 層は1万9,962 経営体で前回に比べ4,998 経営体 (20.0%) 減少した。5 ha 未満について、前回に比べ減少しており、経営面積規模の小さな層で減少となった。

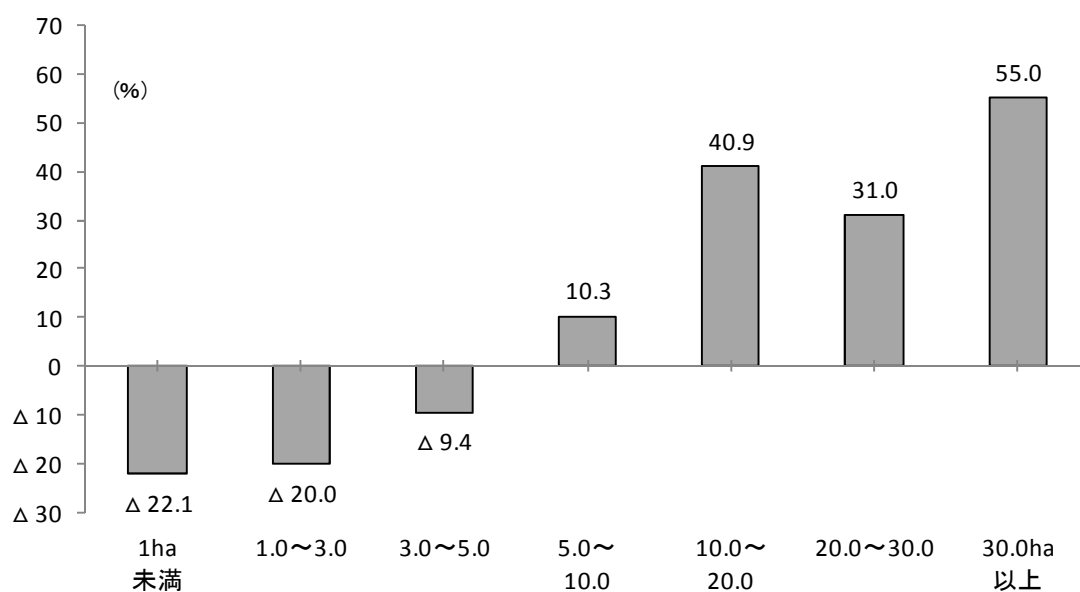
その一方、5.0～10.0ha 層は1,658 経営体で前回に比べ155 経営体(10.3%)の増加、10.0～20.0ha 層は 513 経営体で前回に比べ 149 経営体 (40.9%)の増加等、経営耕地面積規模の大きな層での増加がみられた。

表 経営耕地面積規模別 農業経営体数

単位：経営体								
区分	計	1ha 未満	1.0～3.0	3.0～5.0	5.0～ 10.0	10.0～ 20.0	20.0～ 30.0	30.0ha 以上
平成27年	44,985	18,978	19,962	3,688	1,658	513	93	93
平成22年	55,387	24,360	24,960	4,069	1,503	364	71	60
平成17年	64,325	30,795	28,296	3,745	1,166	246	44	33
増減数								
(平成27-22)	△ 10,402	△ 5,382	△ 4,998	△ 381	155	149	22	33
(平成22-17)	△ 8,938	△ 6,435	△ 3,336	324	337	118	27	27
増減率 (%)								
(平成27/22)	△ 18.8	△ 22.1	△ 20.0	△ 9.4	10.3	40.9	31.0	55.0
(平成22/17)	△ 13.9	△ 20.9	△ 11.8	8.7	28.9	48.0	61.4	81.8
構成比 (%)								
平成27年	100.0	42.2	44.4	8.2	3.7	1.1	0.2	0.2
平成22年	100.0	44.0	45.1	7.3	2.7	0.7	0.1	0.1
平成17年	100.0	47.9	44.0	5.8	1.8	0.4	0.1	0.1

注：四捨五入のため、計と内訳の積み上げが一致しない場合がある。

図 経営耕地面積規模別 農業経営体数の増減率



(3) 経営耕地面積の集積割合 (統計表 15 ページ参照)

農業経営体の経営耕地面積規模別に経営耕地面積の集積割合をみると、3ha未満の農業経営体が54.2%を占めている。なお、3ha以上の農業経営体については、3ha～5haの経営体が占める割合は、ほぼ横ばいだが、5ha以上の農業経営体については29.3%となり、5年前に比べて8.1ポイント上昇している。

図 経営耕地面積規模別の経営耕地面積集積割合

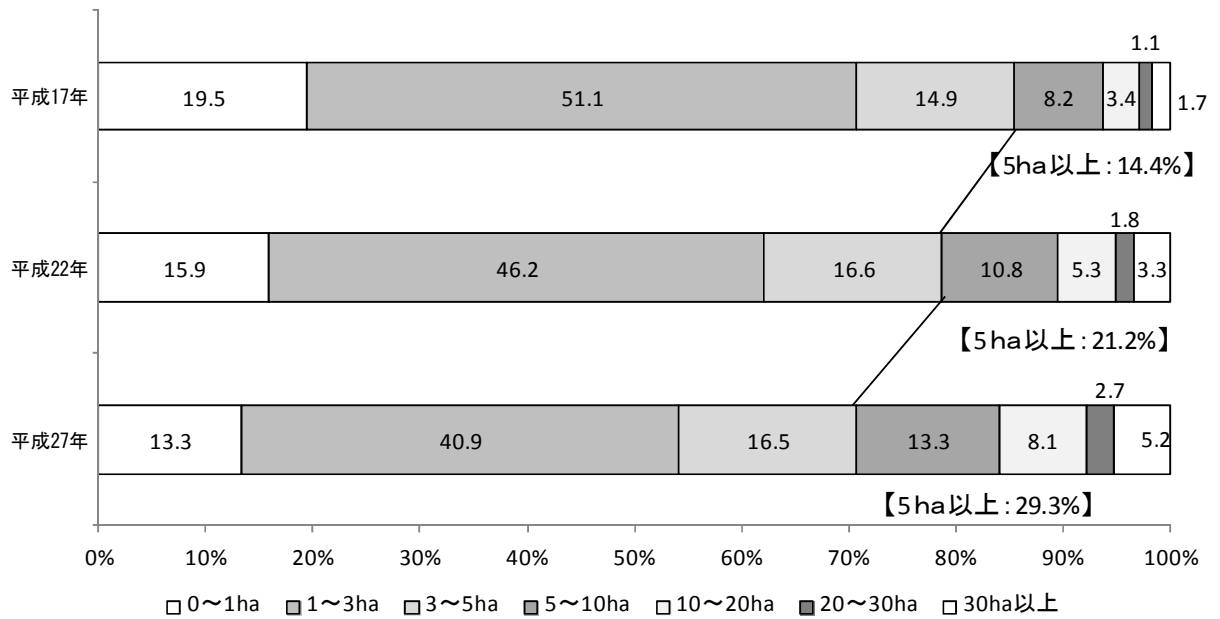


表 経営耕地面積規模別面積

区分	単位: ha							
	計	1ha未満	1.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～20.0	20.0～30.0	30.0ha以上
平成27年	82,713	10,982	33,845	13,677	11,027	6,697	2,201	4,285
平成22年	90,321	14,368	41,762	15,011	9,785	4,747	1,643	3,004
平成17年	91,878	17,925	46,982	13,682	7,512	3,163	1,034	1,579
増減数								
(平成27-22)	△ 7,608	△ 3,386	△ 7,917	△ 1,334	1,242	1,950	558	1,281
(平成22-17)	△ 1,557	△ 3,557	△ 5,220	1,329	2,273	1,584	609	1,425
増減率 (%)								
(平成27/22)	△ 8.4	△ 23.6	△ 19.0	△ 8.9	12.7	41.1	34.0	42.6
(平成22/17)	△ 1.7	△ 19.8	△ 11.1	9.7	30.3	50.1	58.9	90.2
構成比 (%)								
平成27年	100.0	13.3	40.9	16.5	13.3	8.1	2.7	5.2
平成22年	100.0	15.9	46.2	16.6	10.8	5.3	1.8	3.3
平成17年	100.0	19.5	51.1	14.9	8.2	3.4	1.1	1.7

(4) 農業経営体当たりの経営耕地面積の状況 (統計表 17 ページ参照)

農業経営体の1経営体当たりの経営耕地面積は1.86haで、5年前に比べて12.7%増加した。

また、経営耕地面積に占める借入耕地面積の割合は34.9% (借入耕地面積/経営耕地総面積) となった。

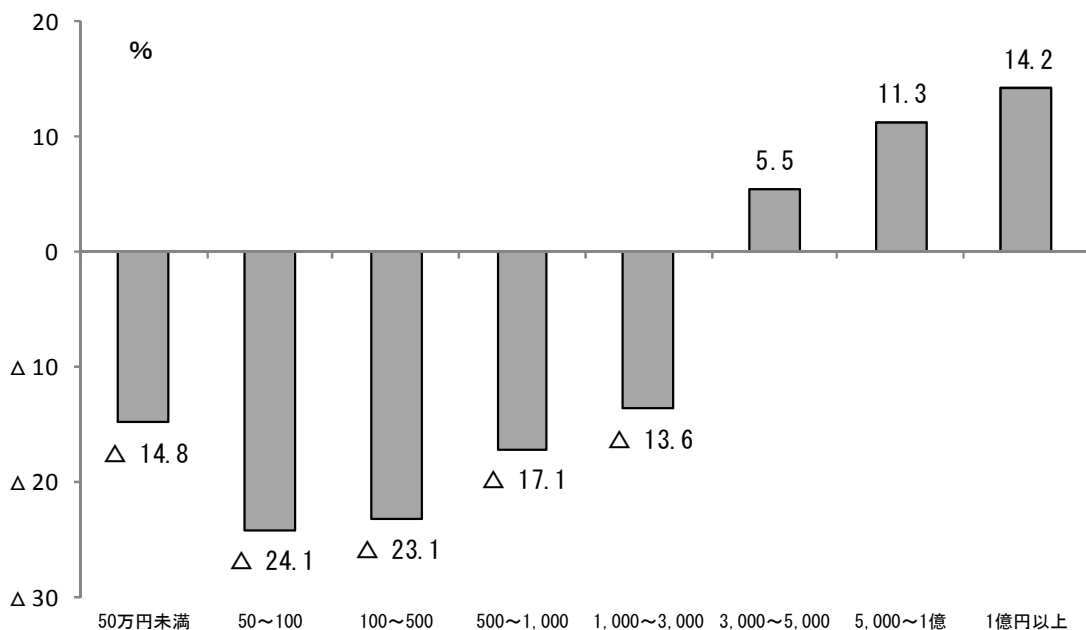
表 経営耕地面積の状況

区分	経営耕地 のある		経営耕地 総面積	借入耕地 面積	1経営体当 たりの経営 耕地面積
	経営体 数	借入耕地 のある 経営体 数			
	経営体	経営体	ha	ha	ha
平成27年	44,476	17,884	82,713	28,870	1.86
平成22年	54,858	20,477	90,321	25,537	1.65
平成17年	63,713	22,073	91,878	21,244	1.44
増減数					
(平成27-22)	△ 10,382	△ 2,593	△ 7,608	3,333	0.21
(平成22-17)	△ 8,855	△ 1,596	△ 1,557	4,293	0.21
増減率 (%)					
(平成27/22)	△ 18.9	△ 12.7	△ 8.4	13.1	12.7
(平成22/17)	△ 13.9	△ 7.2	△ 1.7	20.2	14.6

(5) 農産物販売金額規模別にみた農業経営体数の状況 (統計表 16 ページ参照)

農産物販売規模別に農業経営体数をみると、5年前に比べて3,000万円以上の層で、増加率が高くなっている。

図 農産物販売金額規模別農業経営体数の増減率

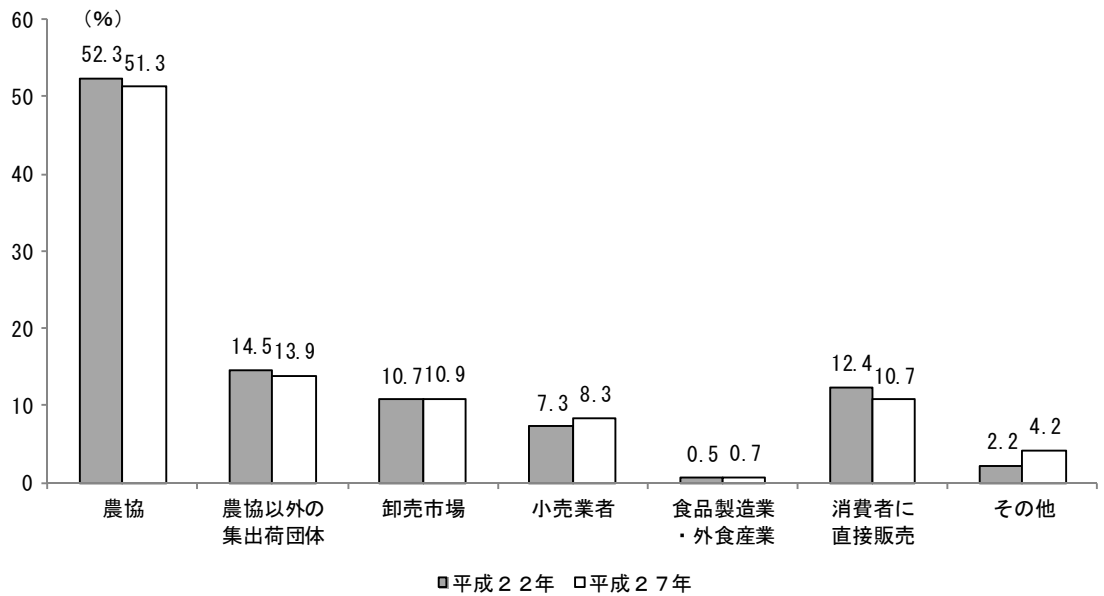


(6) 農産物販売金額 1 位の出荷先別にみた農業経営体数の状況

(統計表 22 ページ参照)

農産物販売金額 1 位の出荷先別に農業経営体数の構成割合をみると、農協が 51.3% となり、次いで農協以外の集出荷団体が 13.9%、卸売市場が 10.9% となった。また、5 年前に比べて、小売業者、卸売市場、食品製造業・外食産業で、それぞれ、1.0 ポイント、0.2 ポイント、0.2 ポイント上昇した。

図 農産物販売金額 1 位の出荷先別農業経営体数の構成割合

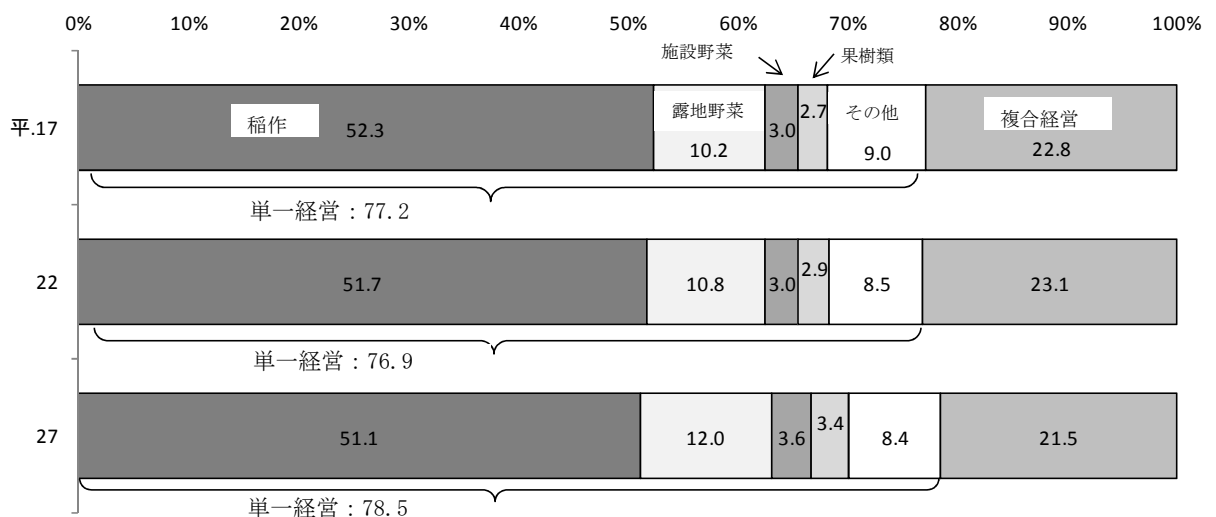


(7) 農業経営組織別にみた農業経営体数の状況 (統計表 16 ページ参照)

農業経営組織別に農業経営体数の構成割合をみると、単一経営が 78.5% となり、5 年前に比べて 1.6 ポイント上昇した。

また、5 年前に比べて稲作単一経営は 0.6 ポイントの低下、露地野菜単一経営は 1.2 ポイントの上昇、施設野菜単一経営は 0.6 ポイント上昇した。

図 農業経営組織別農業経営体数の構成割合



注: 単一経営とは、農産物販売金額のうち、主位部門の販売金額が 8 割以上の経営体をいう。

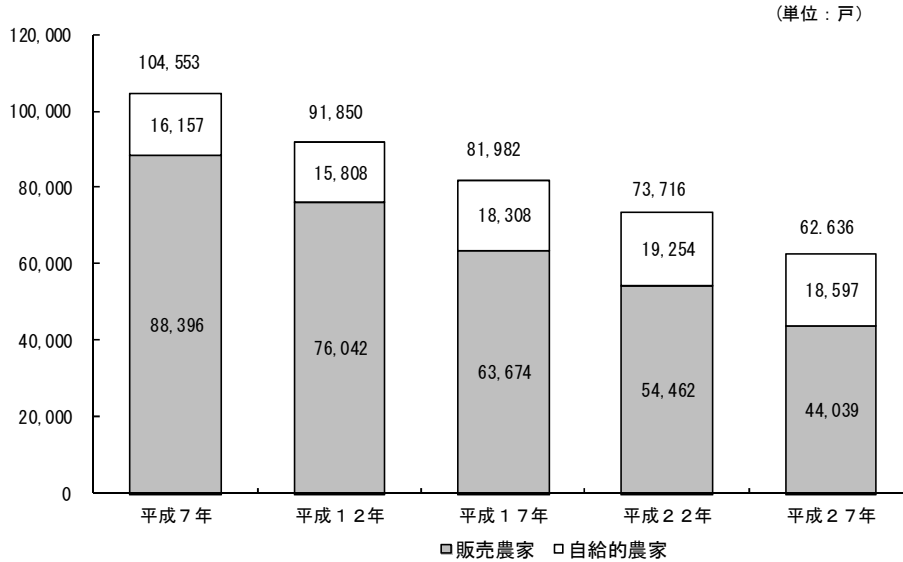
3 農家

(1) 農家数 (統計表 30 ページ参照)

農家数は6万2,636戸で、5年前に比べ1万1,080戸(15.0%)減少した。

このうち、販売農家数は4万4,039戸、自給的農家数は1万8,597戸となり、5年前に比べて、それぞれ19.1%、3.4%減少した。

図 農家数の推移



(2) 主副業別農家数 (販売農家) (統計表 23 ページ参照)

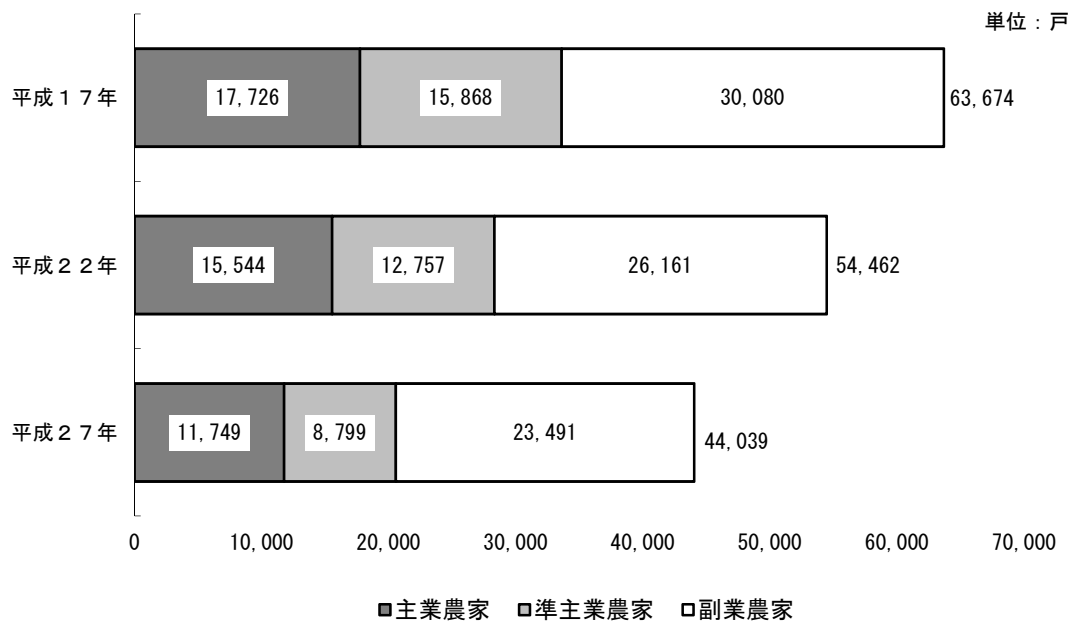
販売農家4万4,039戸を主副業別にみると、主業農家は1万1,749戸で前回に比べ3,795戸(24.4%)、準主業農家は8,799戸で前回に比べ3,958戸(31.0%)、副業的農家は2万3,491戸で前回に比べ2,670戸(10.2%)それぞれ減少した。

この結果、販売農家数に占める割合は、主業農家が26.7%、準主業農家が20.0%、副業的農家が53.3%となり、前回に比べ主業農家で1.8ポイント、準主業農家で3.4ポイント低下し、副業的農家で5.3ポイント上昇した。

表 主副業別農家数

区分	計	主業農家		準主業農家		副業的農家
			65歳未満の 農業専従者 がいる		65歳未満の 農業専従者 がいる	
平成27年	44,039	11,749	10,414	8,799	3,494	23,491
平成22年	54,462	15,544	13,584	12,757	4,721	26,161
平成17年	63,674	17,726	15,976	15,868	5,429	30,080
増減数						
(平成27-22)	△ 10,423	△ 3,795	△ 3,170	△ 3,958	△ 1,227	△ 2,670
(平成22-17)	△ 9,212	△ 2,182	△ 2,392	△ 3,111	△ 708	△ 3,919
増減率 (%)						
(平成27/22)	△ 19.1	△ 24.4	△ 23.3	△ 31.0	△ 26.0	△ 10.2
(平成22/17)	△ 14.5	△ 12.3	△ 15.0	△ 19.6	△ 13.0	△ 13.0
構成比 (%)						
平成27年	100.0	26.7	23.6	20.0	7.9	53.3
平成22年	100.0	28.5	24.9	23.4	8.7	48.0
平成17年	100.0	27.8	25.1	24.9	8.5	47.2

図 主副業別農家数の推移



(3) 専兼業別農家数（販売農家）（統計表 23 ページ参照）

販売農家を専兼業別にみると、専業農家は1万3,474戸で前回に比べ601戸（4.3%）減少した。

兼業農家では、第1種兼業農家が7,168戸で前回に比べ3,101戸（30.2%）の減少、第2種専業農家が2万3,397戸で前回に比べ6,721戸（22.3%）の減少となった。

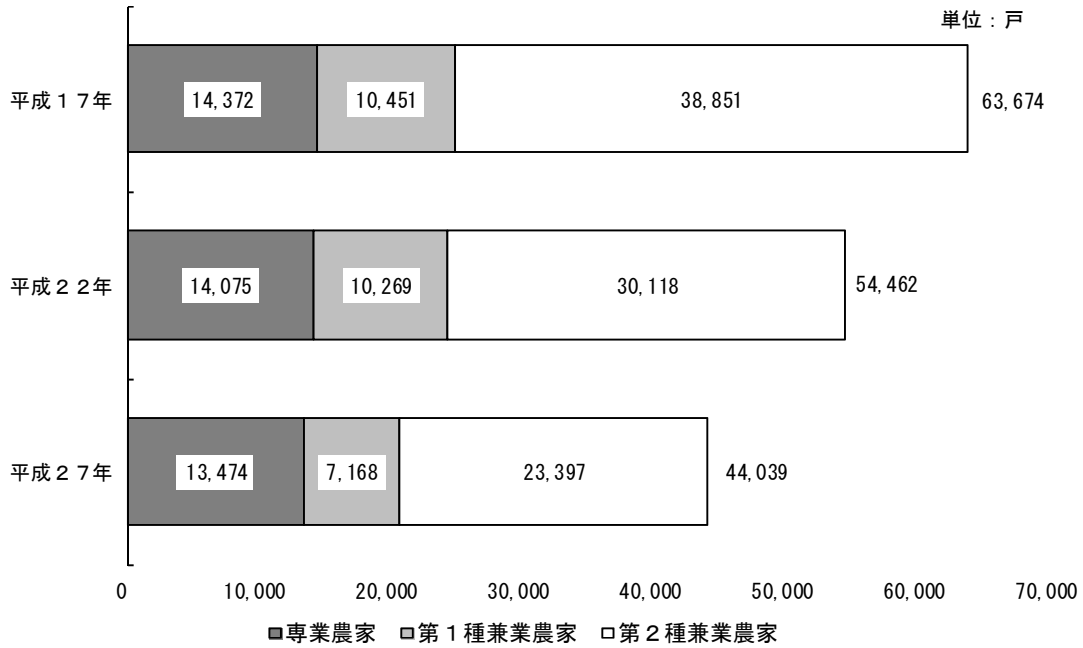
この結果、販売農家数に占める割合は、専業農家が30.6%で、前回に比べて4.8ポイント上昇、第1種兼業農家が16.3%、第2種兼業農家が53.1%で、それぞれ2.6ポイント、2.2ポイント低下した。

表 専兼業別農家数

単位：戸

区分	計	専業農家	兼業農家		小計	第1種兼業農家	第2種兼業農家
			男子生産年齢人口がいる	女子生産年齢人口がいる			
平成27年	44,039	13,474	6,380	5,300	30,565	7,168	23,397
平成22年	54,462	14,075	7,523	6,437	40,387	10,269	30,118
平成17年	63,674	14,372	8,441	7,643	49,302	10,451	38,851
増減数							
（平成27-22）	△ 10,423	△ 601	△ 1,143	△ 1,137	△ 9,822	△ 3,101	△ 6,721
（平成22-17）	△ 9,212	△ 297	△ 918	△ 1,206	△ 8,915	△ 182	△ 8,733
増減率（%）							
（平成27/22）	△ 19.1	△ 4.3	△ 15.2	△ 17.7	△ 24.3	△ 30.2	△ 22.3
（平成22/17）	△ 14.5	△ 2.1	△ 10.9	△ 15.8	△ 18.1	△ 1.7	△ 22.5
構成比（%）							
平成27年	100.0	30.6	14.5	12.0	69.4	16.3	53.1
平成22年	100.0	25.8	13.8	11.8	74.2	18.9	55.3
平成17年	100.0	22.6	13.3	12.0	77.4	16.4	61.0

図 専兼業別農家数の推移



4 労働力

(1) 農業従事者 (販売農家) (統計表 26~28 ページ参照)

販売農家の農業従事者 (自営農業に1日以上従事した者) は11万4,221人で、5年前に比べて3万6,905人 (24.4%) 減少した。

表 農業従事者

区分	農業従事者	農業就業人口	
		農業就業人口	基幹的農業従事者
平成27年	114,221	73,410	65,099
平成22年	151,126	93,901	78,904
平成17年	181,300	118,614	88,218
増減数			
(平成27-22)	△ 36,905	△ 20,491	△ 13,805
(平成22-17)	△ 30,174	△ 24,713	△ 9,314
増減率 (%)			
(平成27/22)	△ 24.4	△ 21.8	△ 17.5
(平成22/17)	△ 16.6	△ 20.8	△ 10.6

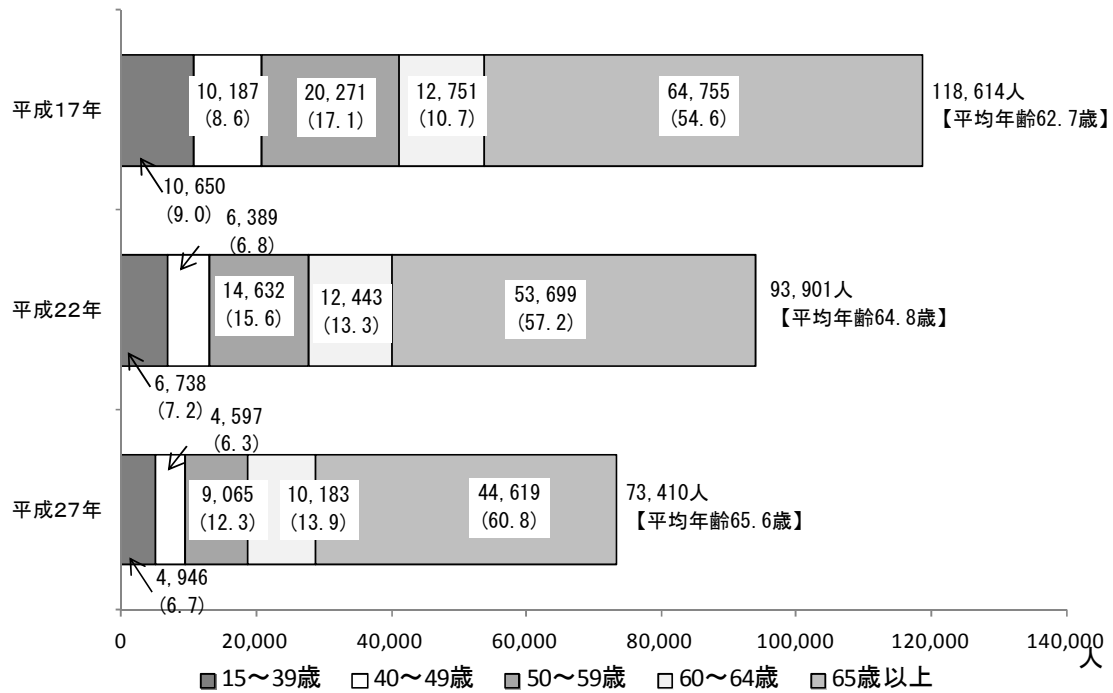
(2) 農業就業人口（販売農家）（統計表 27、29 ページ参照）

販売農家の農業就業人口は7万3,410人で前回に比べ2万491人(21.8%)の減となった。

年齢階層別では、65歳以上が4万4,619人で全体の60.8%を占めており、この年齢層が占める割合は5年前に比べ3.6ポイント上昇した。

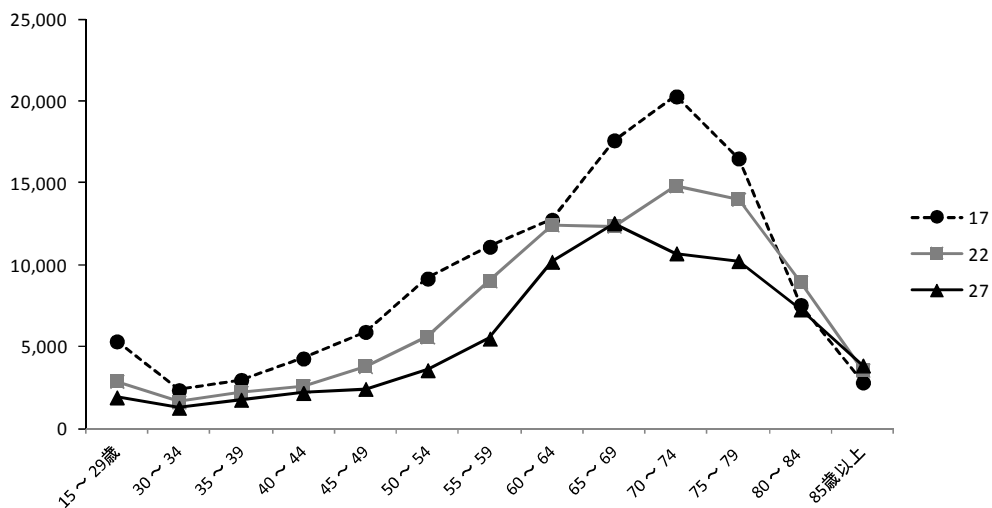
また、平均年齢は65.6歳で前回に比べ0.8歳上昇した。

図 年齢別農業就業人口の構成



年齢階層別に農業就業人口の推移をみると、5年前と比べて85歳未満の各層が減少する中で、65～69歳層が増加した。

図 年齢別農業就業人口の推移



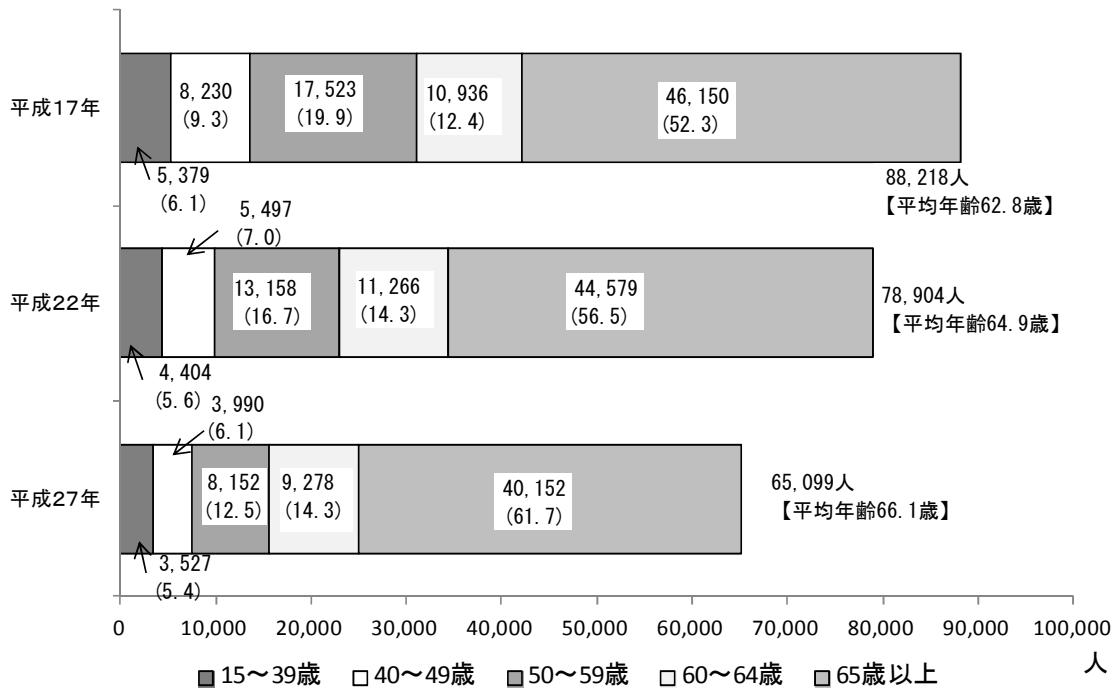
(3) 基幹的農業従事者（販売農家）（統計表 28、29 ページ参照）

販売農家の基幹的農業従事者は 6 万 5,099 人で前回に比べ 1 万 3,805 人（17.5%）の減となった。

年齢階層別では、65 歳以上が 4 万 152 人で全体の 61.7%を占めており、この年齢層が占める割合は 5 年前に比べ 5.2 ポイント上昇した。

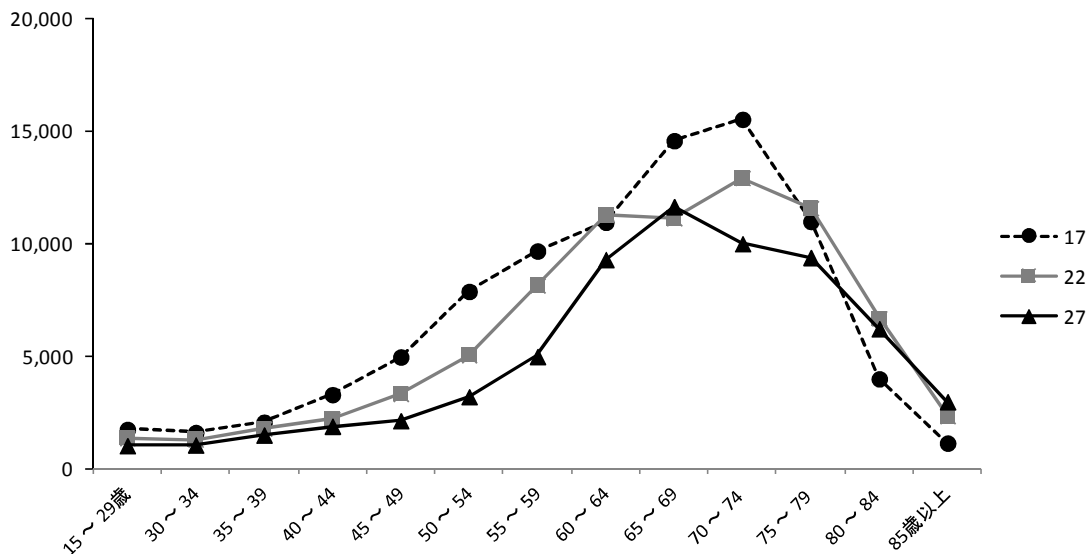
また、平均年齢は 66.1 歳で前回に比べ 1.2 歳上昇した。

図 年齢別基幹的農業従事者数の構成



年齢階層別に基幹的農業従事者の推移をみると、5 年前と比べて 85 歳未満の各層が減少する中で、65～69 歳層が増加した。

図 年齢別基幹的農業従事者数の推移



5 林業経営体（統計表 31 ページ参照）

保有山林面積規模別に林業経営体数（582 経営体）をみると、5ha 未満層（保有山林なし 6 経営体を含む）は 307 経営体（構成比 52.7%）、5～10ha 層は 174 経営体（同 29.9%）、10～50ha 層は 94 経営体（同 16.2%）、50ha 以上層は 7 経営体（同 1.2%）となった。

図 保有山林面積規模別経営体数

